# 姶良市人ロビジョン及び始良市総合戦略に係る アンケート調査報告書 

平成 28 年 2 月

鹿児島県姶良市

## 目 次

## 序章 アンケートの概要

1．アンケートの目的 ..... 1
2．アンケートの概要 ..... 1
第1章 地域住民の結婚•出産•子育てに関する意識調査・ニーズ調査
1．調査概要 ..... 2
2．回答者属性 ..... 4
3．夫婦の出生力 ..... 6
4．子どもの人数についての考え方 ..... 7
5．子育ての状況 ..... 9
6．結婚について ..... 11
7．住環境について ..... 14
8．転入•転出について ..... 15
9．雇用について ..... 17
10．姶良市の人口について ..... 20
第2章 移住の希望に関する調査
1．調査概要 ..... 21
2．回答者属性 ..... 23
3．Uターンを考えている方について ..... 26
4．Uターンを考えていない方について ..... 30
5．全ての方について ..... 31

## 第3章 地域企業の雇用動向調査

1．調査概要 ..... 32
2．回答企業属性 ..... 34
3．雇用の状況 ..... 40
4．今後の雇用と市との連携について ..... 42
第4章 高校生の将来動向調査
1．調査概要 ..... 44
2．回答者属性 ..... 46
3．進路について ..... 48
4．結婚や子育てについて ..... 52
5．姶良市の将来について ..... 54
6．姶良市の現状について ..... 56
資料 配布アンケート票
地域住民の結婚•出産•子育てに関する意識調査・ニーズ調査 ..... 58
移住の希望に関する調査 ..... 67
地域企業の雇用動向調査 ..... 71
高校生の将来動向調査 ..... 75

## 序章 アンケート概要

## 1．アンケートの目的

姶良市では，人口の将来を展望するにあたり，地域住民の結婚•出産•子育ての希望や，地域移住に関する希望など，地域創生の推進に必要な基礎的な調査分析を行うためアンケート調査を実施しました。

## 2．アンケートの概要

各調査の調査期間，配布回収方法，配布数，回収数，回収率につきましては，以下のとおりで す。

| 調査 <br> NO | 内 容 | 調査期間 | 配布•回収方法 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 地域住民の結婚•出産•子育 てに関する意識調査・ニーズ調査 | $\begin{gathered} \text { H27. } 7.24 \\ \sim \\ \text { H27. } 8.7 \end{gathered}$ | 郵送 | 1，700 | 494 | 29．1\％ |
| 2 | 移住の希望に関する調査（U I Jターン・子育て期•退職期の移住など） | $\begin{gathered} \text { H27. } 7.24 \\ \sim \\ \text { H27. } 8.7 \end{gathered}$ | 郵送 | 100 | 66 | 66．0\％ |
| 3 | 地域企業の雇用動向調査 | $\begin{gathered} \text { H27. } 7.24 \\ \sim \\ \text { H27. } 8.7 \end{gathered}$ | 郵送 | 200 | 134 | 67．0\％ |
| 4 | 高校生の将来動向調査 | $\begin{gathered} \text { H27. } 7.24 \\ \sim \\ \text { H27. } 8.7 \end{gathered}$ | 学校協力 | 809 | 774 | 95．7\％ |

## 第1章 地域住民の結婚•出産•子育てに関する意識調査・ニーズ調査

## 1．調査概要

（1）調査方法
配布•回収方法
：郵送
調査対象
：姶良市在住の住民
調査期間：平成27年7月24日～8月7日
＜回収結果＞
1,700 名を対象に調査票を配布し，全体の回収数は 494 票，回収率は $29.1 \%$ です。

| NO | 種類 | 配布数 | 回収数 | 回収率 | 全体に対する割合 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 蒲生小校区 | 1，700 | 42 | 29．1\％ | 8．5\％ |
| 2 | 漆小校区 |  | 2 |  | 0．4\％ |
| 3 | 西浦小校区 |  | 0 |  | 0．0\％ |
| 4 | 姶良小校区 |  | 59 |  | 11．9\％ |
| 5 | 建昌小校区 |  | 52 |  | 10．5\％ |
| 6 | 帖佐小校区 |  | 35 |  | 7．1\％ |
| 7 | 松原なぎさ小校区 |  | 52 |  | 10．5\％ |
| 8 | 重富小校区 |  | 59 |  | 11．9\％ |
| 9 | 西姶良小校区 |  | 15 |  | 3．0\％ |
| 10 | 北山小校区 |  | 2 |  | 0．4\％ |
| 11 | 三船小校区 |  | 18 |  | 3．6\％ |
| 12 | 山田小校区 |  | 4 |  | 0．8\％ |
| 13 | 加治木小校区 |  | 40 |  | 8．1\％ |
| 14 | 柁城小校区 |  | 46 |  | 9．3\％ |
| 15 | 錦江小校区 |  | 34 |  | 6．9\％ |
| 16 | 永原小校区 |  | 1 |  | 0．2\％ |
| 17 | 竜門小校区 |  | 13 |  | 2．6\％ |
| 88 | 不明 |  | 1 |  | 0．2\％ |
| 99 | 未回答 |  | 3 |  | 0．6\％ |
|  | 自治会名 記入 |  | 16 |  | 3．2\％ |
|  | 合 計 |  | 494 |  | 100．0\％ |

※集計結果が計算の都合上，割合合計が僅かに $100 \%$ 前後 になることがありますので予めご了承ください。

## （2）調査項目

調査におきましては，以下の項目において調査を行いました。

| 問 | 内容 | 分類 | 備考 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 問1 | 性別 | 回答者属性 |  |
| 問2 | 年齢 | 回答者属性 |  |
| 問3 | 住まいの地域 | 回答者属性 |  |
| 問4 | 家族構成 | 回答者属性 |  |
| 問5 | 職業 | 回答者属性 |  |
| 問6 | 自営業や正社員でない理由 | 雇用 | 問5の詳細設問 |
| 問7 | 就職の希望状況 | 雇用 | 問5の詳細設問 |
| 問 8 | 姶良市内での就職意向 | 雇用 | 問 7 の詳細設問 |
| 問9 | 姶良市外での就職理由 | 雇用 | 問 8 の詳細設問 |
| 問 10 | 希望する仕事内容 | 雇用 |  |
| 問 11 | 就業者増加のための支援策 | 雇用 |  |
| 問 12 | 結婚の有無 | 回答者属性 |  |
| 問 13 | 配偶者の就業形態 | 子育ての状況 | 問 12 の詳細設問 |
| 問 14 | 将来の結婚の意向 | 結婚について | 問12の詳細設問 |
| 問 15 | 結婚したい年齢 | 結婚について | 問14の詳細設問 |
| 問 16 | 生涯結婚しない理由 | 結婚について | 問14の詳細設問 |
| 問 17 | 結婚に対する障害 | 結婚について |  |
| 問 18 | 結婚のための支援策 | 結婚について |  |
| 問 19 | 子どもの有無と人数 | 夫婦の出生力 |  |
| 問 20 | 予定している子どもの人数 | 子どもの人数に ついての考え方 |  |
| 問 21 | 子どもの人数の理想状況 | 子どもの人数に ついての考え方 |  |
| 問 22 | 理想より子どもの人数が少ない理由 | 子どもの人数に ついての考え方 | 問 21 の詳細設問 |
| 問 23 | 姶良市の子育て環境 | 子育ての状況 |  |
| 問 24 | 妊娠•出産•子育てのための支援策 | 子育ての状況 |  |
| 問 25 | 姶良市への転入 | 転入•転出 |  |
| 問 26 | 姶良市へ転入してきた理由 | 転入•転出 | 問 25 の詳細設問 |
| 問 27 | 今後の転出予定 | 転入－転出 |  |
| 問 28 | 姶良市から転出したい理由 | 転入－転出 | 問 27 の詳細設問 |
| 問 29 | 姶良市の暮らしやすさ | 住環境 |  |
| 問30 | 少子化に歯止めをかけるための支援策 | 姶良市の人口 |  |
| 問 31 | 安心して暮らすための支援策 | 姶良市の人口 |  |

## 2．回答者属性

（1）男女比と年齢区分について（問 1）（問 2）
回答者の男女比は「女性」が 6 割と最も多く，年齢別では「 $35 \sim 40$ 歳」が 2 割強で，次いで「40～44歳」及び「45～49歳」が 2 割弱となっています。

```
<男女比(問1) (n=484)> < 年齢別 (問 2) (n=492) >
```


（2）職業について（問 5 ）
回答者の職業は「正規職員，正規社員（会社員，会社役員，公務員，専門職も含 む）」が 5 割で最も多く，次いで「パート・アルバイト」が 2 割強となっています。
$<$ 職業（ $n=482$ ）＞

（3）家族構成について（問 4）
回答者の家族構成は「二世代（親と子）」が 8 割弱を占めており，次いで「夫婦 のみ」が 1 割弱となっています。
＜家族構成 $(n=491) ~>~$

（4）結婚について（問 12）
結婚の有無は「結婚している」が 6 割強で最も多く，次いで「結婚したことはない」が3割強となっています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=489$ ）$>$


## 3．夫婦の出生カ

（1）出生過程の子ども数（問 19）
現在の子どもの人数について「2人」が 4 割強となっており，次いで「 1 人」及び「3人」 が 2 割強となっています。

また，年齢別では「25～29歳」は子ども「1人」が多くなっており，「30～34歳」以上 になると子どもが「2人」が多い傾向となっています。
$<$ 全体 $(n=315)>$

$<$ 年齢別（ $\mathrm{n}=315$ ）$>$


## 4．子どもの人数についての考え方

（1）理想の子ども数•予定子ども数（問 20）
理想や予定の子ども数としては「 2 人」が 5 割半ばで最も多く，次いで「 3 人」が 3 割と なっており，2～3人で 8 割を占めています。

```
<全体 (n=308)}
```


（2）最終的に持つ子どもの数の理想（問 21）
最終的に持つ子どもの数の理想は「理想の子どもの数と同じ」が 6 割弱で最も多く，次い で「理想の子どもの数よりも少ない」が 4 割弱となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=292$ ）$>$

（3）理想の子どもの人数より少ない原因（問 22）
理想の子ども人数より少ない原因としては「子育てや教育にお金がかる」が 6 割で最も多 く，次いで「年齢上の理由」が3割半ばとなっています。

「その他」の意見としては＂相手がいない＂＂しない＂妊娠希望中＂などとなっています。

$$
<\text { 全体 }(n=113)>
$$



## 5．子育ての状況

（1）配偶者の就業（問 13）
配偶者の職業については「正規職員，正規社員（会社員，会社役員，公務員，専門職も含 む）」が 7 割弱を占めており，次いで「アルバイト，パート」が 1 割強となっています。

```
<全体 (n=303)}
```


（2）子育て環境（問 23）
子育てがしやすい環境について「ややそう思う」が 5 割弱で最も多く，次いで「あまりそ う思わない」及び「どちらともいえない」が 2 割となっています。

```
<全体 (n=309)}
```


（3）妊娠•出産や子育てのための支援策（問 24）
妊娠•出産や子育てのための支援策としては「子育てと仕事を両立できる職場環境の整備」 が 7 割半ばで最も多く，次いで「子育てに関する経済的支援」及び「保育所，幼稚園の充実」 が 6 割強となっています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=225$ ）＞


## 6．結婚について

（1）結婚の意欲（問 14）
結婚への意欲について「いずれは結婚したい」が 4 割と最も多く，次いで「現時点ではわ からない」が 3 割弱となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=185$ ）$>$

（2）結婚したい年齢（問 15）
結婚したい年齢について「21 歳～30歳」が 5 割強を占めており，次いで $「 31$ 歳～40歳」 が 3 割強となっています。
$<$ 全体 $(\mathrm{n}=115)>$

（3）結婚しない理由（問 16）
結婚しない理由について「その他」及び「自分の時間を失いたくない」が3割強と最も多 くなっています。「その他」の内訳としては＂難病のため＂＂結婚はこりごり＂などの回答と なっています。また，男女•年齢別でも全体と同様の傾向となっています。
$<$ 全体 $(\mathrm{n}=15)>$

＜男女•年齢別＞

| 性別 | 年齢 | $\begin{aligned} & \hline \text { 経 } \\ & \text { 済 } \\ & \text { 的 } \\ & \text { 貝 } \\ & \text { が } \\ & \text { か } \\ & \text { き } \\ & \text { く } \\ & \text { な } \\ & \text { る } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \hline \text { 結 } \\ & \text { 婚 } \\ & \text { 相 } \\ & \text { 手 } \\ & \text { と } \\ & \text { し } \\ & \text { 適 } \\ & \text { 当 } \\ & \text { 人 } \\ & \text { が } \\ & \text { な } \\ & \text { な } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 恋 } \\ & \text { 愛 } \\ & \text { が } \\ & \text { 面 } \\ & \text { 到 } \\ & \text { う } \\ & \text { ま } \\ & \text { く } \\ & \text { 付 } \\ & \text { き } \\ & \text { 合 } \\ & \text { な } \\ & \text { u } \end{aligned}$ | 経 <br> 済 <br> 的 <br> な <br> こ <br> と <br> 以 <br> 外 <br> の <br> 責 <br> 任 <br> が <br> 重 <br> く <br> な <br> る | $\begin{aligned} & \text { 自 } \\ & \text { 分 } \\ & \text { の } \\ & \text { 時 } \\ & \text { 間 } \\ & \text { を } \\ & \text { 失 } \\ & \text { た } \\ & \text { く } \\ & \text { な } \\ & \text { い } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \hline \text { 仕 } \\ & \text { 事 } \\ & \text { と } \\ & \text { の } \\ & \text { 両 } \\ & \text { 立 } \\ & \text { が } \\ & \text { 難 } \\ & \text { L } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 雇 } \\ & \text { 用 } \\ & \text { が } \\ & \text { 不 } \\ & \text { 安 } \\ & \text { 定 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 親 } \\ & や \\ & \text { 周 } \\ & \text { 囲 } \\ & \text { の } \\ & \text { 同 } \\ & \text { 意 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 親 } \\ & \text { や } \\ & \text { 親 } \\ & \text { 族 } \\ & \text { 介 } \\ & \text { 護 } \\ & \text { が } \\ & \text { 大 } \\ & \text { 変 } \\ & \text { そ } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \hline \text { 子 } \\ & \text { 育 } \\ & \text { て } \\ & \text { が } \\ & \text { 大 } \\ & \text { 変 } \\ & \text { そ } \\ & \text { j } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 姓 } \\ & \text { を } \\ & \text { 変 } \\ & \text { え } \\ & \text { る } \\ & \text { に } \\ & \text { 抵 } \\ & \text { 抗 } \\ & \text { が } \\ & \text { あ } \\ & \text { る } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { そ } \\ & \text { の } \\ & \text { 他 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \hline \text { 不 } \\ & \text { 明 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 未 } \\ & \text { 回 } \\ & \text { 答 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 有 } \\ & \text { 効 } \\ & \text { 回 } \\ & \text { 答 } \\ & \text { 数 } \end{aligned}$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 男性 | 19歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 20～24歳 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 |
|  | 25～29歳 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
|  | 30～34歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
|  | 35～40歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 40～44歳 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
|  | 45～49歳 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 女性 | 19歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 20～24歳 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
|  | 25～29歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | 30～34歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|  | $35 \sim 40$ 歳 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 |
|  | 40～44歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
|  | 45～49歳 | 0 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 11 |
| 全体 |  | 4 | 4 | 4 | 2 | 5 | 2 | 4 | 0 | 3 | 0 | 0 | 5 | 0 | 2 | 33 |

## （4）結婚する際の障害（問 17）

結婚する際の障害として「経済的に余裕がない」5割強で最も多く，次いで「希望の条件 を満たす相手にめぐり会えないこと」が 4 割，「職業や仕事上の問題」が 3 割半ばとなって います。
$<$ 全体 $(n=224)>$

（5）結婚のための支援策（問 18）
結婚のための支援策について「結婚後の育児や介護への支援」が 6 割半ばと最も多く，次 いで「新婚夫婦対象の住宅提供，補助金支給」が 4 割半ばとなっています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=225$ ）$>$


## 7．住環境について

（1）暮らしやすさ（問 29）
姶良市での暮らしやすさについて「買い物など日常生活が便利」が 7 割弱で最も多く，次 いで「通勤•通学がしやすい」が 5 割弱，「安全•安心して暮らせる」が 4 割半ばとなって います。


## 8．転入•転出について

（1）姶良市への転入（問 25）
姶良市への転入について「3年より前に姶良市へ転入してきた」が 5 割強で最も多く，次 いで「ずっと姶良市に住んでいる」が 3 割強となっています。

## ＜全体 $(n=476)>$


（2）姶良市への転入の理由（問 26）
姶良市への転入の理由としては「就職•転職•転勤」が 4 割半ばで最も多く，次いで「そ の他」が3割弱，「結婚」が 2 割となっています。「その他」の内容としては，＂家を建てた・購入＂，＂親の都合＂などとなっています。


| 主な「その他」の内容 | 回答数 |
| :---: | :---: |
| 家を建てた・購入 | 27 |
| 親の都合（再婚•仕事） | 8 |
| 子育ての為（親にみてもらう・環境等） | 7 |
| 離婚 | 6 |
| 親が家を購入 | 5 |
| Uターン | 5 |

（3）姶良市からの転出予定（問 27）
姶良市からの転出予定について「ずつと姶良市に住みたい」が 7 割強と最も多く，次いで「いずれ転出したい」が 2 割弱となっています。

```
<全体 (n=464)}
```


（4）姶良市からの転出予定の理由（問 28）
姶良市からの転出予定の理由について「就職•転職•転勤」が5割半ばで最も多く，次いで「その他」が3割強，「結婚」が 1 割強となっています。「その他」の内容としては，＂公共交通機関等が不十分＂，＂実家，実家の近くに住む＂などとなっています。


## 9．雇用について

（1）正社員でなかった理由（問 6）
正社員でなかった理由について「家事や育児•介護等と両立するため」が 5 割半ばで最も多く，次いで「自分の都合のいい時間に働けるから」が3割となっています。
$<$ 全体 $(n=133)>$

（2）就職希望と希望する就職場所（問7）（問 8）
就職の希望ついては「希望している」が 6 割強となっており，希望する就職場所について は「姶良市内で就職したい」が 5 割半ばと最も多く，次いで「姶良市内から通勤できる範囲 で就職したい」が 2 割弱となっています。
＜就職希望（問 7）（n＝191）＞

＜希望する就職場所（問 8）（ $\mathrm{n}=129$ ）＞

（3）市外へ就職したい理由（問 9）
姶良市外に引っ越しを伴う就職をしたい理由としては「希望する企業や業種が多い」及び「遊べる場所がある」が 2 割半ばで最も多く，次いで「技術や能力を活かせる職場が多い」 が 1 割半ばとなっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=12$ ）＞

（4）希望する仕事内容（問 10）
希望する仕事内容については「事務職（総務•企画事務，経理事務，営業事務，公務員の事務職など）」が 3 割弱と最も多く，次いで「専門職（医師，会計士，教員，看護師，保育士，社会福祉士など）」が 2 割半ば，「サービス職（料理人，理容師，飲食店での接客，タク シー運転手，ヘルパーなど）」が 1 割半ばとなっています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=180$ ）$>$

| 農林水産•鉱業（農業，畜産，林業，漁業，植木職，造園師など） 2．8\％ | 保安職（警察官，自衛 ［官，消防士，守衛など） 0．0\％ <br> サービス職（料理人，理容師，飲食店での接客，タクシー運転手， $\begin{gathered} \text { ヘルパーなど) } \\ 16.1 \% \end{gathered}$ |
| :---: | :---: |
| 専門職（医師，会計士，教員，看護師，保育士，社会福祉士など） 26．7\％ | 生産工程•労務職（大工，工場作業者，建築作業員，清掃員，トラッ ク運転手など） 12．2\％ |
| 事務職（総務•企画事務，経理事務，営業事務，公務員の事務職など） 26．7\％ | 販売職（小売店主，販売店員，営業員，外交員など） 8．9\％ |

（5）雇用創出の支援策（問 11）
市内での就職者を増やすための市の支援策としては「企業誘致による雇用の場の創出」が 6 割弱で最も多く，次いで「賃金等の労働条件改善の㗢きかけ」が5割半ばとなっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=183$ ）$>$


## 10．姶良市の人口について

（1）少子化対策の支援策（問 30）
少子化に歯止めをかけるための市の支援策としては「保育料，幼児教育費，子ども医療費，奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的負担の軽減」が 6 割と最も多く，次いで「育児休業の取得や再就職支援など妊娠•出産しても安心して働き続けられる環境整備（保育所，一時保育，病児•病後児保育，放課後児童クラブ等）」が5割となっています。
$<$ 全体 $(n=478)>$

（2）住環境の支援策（問 31）
人口減少を食い止め，安心して暮らすための市の支援策としては「移住のための情報発信 やサポート体制充実」が3割半ばと最も多く，次いで「高齢者や障がい者が安心して暮らせ る福祉施策の充実」及び「U \｜لターン支援体制の整備」が3割弱となっています。


## 第2章 移住の希望に関する調査

## 1．調査概要

（1）調査方法
配布•回収方法
：郵送
調査対象
：姶良市出身の県外在住の住民
調査期間
：平成 27 年7月24日～8月7日
＜回収結果＞
県外在住の住民 100 名を対象に調査票を配布し，全体の回収数は 66 票，回収率は 66．0\％です。

| 項目 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
| :---: | ---: | ---: | ---: |
| Uターン | 100 | 66 | $66.0 \%$ |

※集計結果が計算の都合上，割合合計が僅かに $100 \%$ 前後 になることがありますので予めご了承ください。

## （2）調査項目

調査におきましては，以下の項目において調査を行いました。

| 問 | 内容 | 分類 | 備考 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 問 1 | 性別 | 回答者属性 |  |
| 問2 | 年齢 | 回答者属性 |  |
| 問3 | 職業 | 回答者属性 |  |
| 問4 | 住まいの地域 | 回答者属性 |  |
| 問5 | 姶良市を離れた理由 | 回答者属性 |  |
| 問6 | 姶良市を離れてからの経過年数 | 回答者属性 |  |
| 問7 | 姶良市での実家や親族の有無 | 回答者属性 |  |
| 問8 | 姶良市への帰省頻度 | 回答者属性 | 問 7 の詳細設問 |
| 問9 | 将来のUターン意向 | 回答者属性 |  |
| 問 10 | Uターンしたい理由 | Uターンを考え ている方 |  |
| 問 11 | Uターンの予定時期 | Uターンを考え <br> ている方 |  |
| 問 12 | Uターン後の居住地 | Uターンを考え <br> ている方 |  |
| 問 13 | Uターンへの心境 | Uターンを考え ている方 |  |
| 問 14 | Uターンへの不安を感じる理由 | Uターンを考え <br> ている方 | 問 13 の詳細設問 |
| 問 15 | Uターンするための居住空間に関する支援 | Uターンを考え ている方 |  |
| 問 16 | Uターンするための就職や生きがいに関する支援 | Uターンを考え ている方 |  |
| 問 17 | Uターンしたくない理由 | Uターンを考え ていない方 |  |
| 問 18 | 姶良市の魅力 | Uターンを考え <br> ていない方 |  |
| 問 19 | 「住みやすい」「住み続けたい」「戻り たい」と思えるようなまちづくり | 全ての方 |  |

## 2．回答者属性

（1）性別及び年齢（問1）（問 2 ）
回答者は「男性」が 8 割となっています。また，年齢は「70～79歳」が 4 割強と最も多 く，次いで「60～69歳」が 3 割で，全体の9割が 60 歳以上となっています。
＜男女比（問1）（n＝66）＞
＜年齢別（問 2 ）（ $n=66$ ）＞

（2）職業及び現住所（問 3 ）（問 4 ）
現在の職業は「無職•家事専業」が 4 割強で最も多い結果となっています。 また，現住所は「関東エリア」が 5 割以上を占めています。
＜職業別（問3）（n＝66）＞

＜住所別（問 4）（n＝66）＞

（3）市を離れた理由及び経過年数（問5）（問6）
市を離れた理由として「就職•転職•転勤」が 8 割弱と最も多くなっています。 また，経過年数については「30年以上」が 9 割以上を占めています。
＜市を離れた理由（問5）（n＝66）＞＜経過年数別（問6）（n＝66）＞

（4）市在住の親戚や市内の家屋•土地及び帰省頻度について（問 7）（問 8）
市在住の親戚については「実家があり親族が住んでいる」と「実家はないが親族はいる」 が 3 割強と最も多くなっています。

また，帰省頻度は「 1 年間に 1 回程度」と「数年に 1 回程度」が 3 割強で最も多くなって います。
＜市に住んでいる親族等（問7）（n＝65）＞＜帰省頻度（問8）（n＝39）＞

（5）市へのUターン意思（問 9）
市へのUターンについて「戻りたくない」が 7 割半ばを占めています。
また，年齢別•地域別での集計でも全体と同様の結果となっていますが，経過年数別では「30年以上」年数が経過した場合に同様の結果となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=66$ ）＞


## 3．Uターンを考えている方について

（1）戻りたい理由（問 10）
戻りたい理由については「自然に囲まれた生活をしたい」が 5 割弱と最も多く，次いで「ス ローライフ」「健康への配慮」「家屋や土地があるから」が 2 割弱となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=17$ ）＞

（2）Uターンの時期（問 11）
Uターン時期の予定については「未定」が 6 割弱で最も多く，次いで「 $1 \sim 5$ 年後」が 2割強となっています。

（3）Uターン後の居住地（問 12）
Uターン後の居住地については「実家」が 2 割半ばと最も多く，次いで「古民家•空き家等」が2割強となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=19$ ）＞

（4）Uターンへの心境（問 13）
Uターンへの心境については「不安がある」が 6 割半ばを占めています。
＜全体（ $\mathrm{n}=17$ ）＞

（5）Uターンへの不安要素（問 14）
Uターンするにあたって不安な要素は「買い物等の利便性」が 4 割半ばと最も多く，次い で「その他」「医療•福祉機関」が3割半ばとなっています。
$<$ 全体 $(\mathrm{n}=11)>$

（6）Uターンに必要な居住空間（問 15）
Uターンをするために必要だと思う居住空間に関する支援について「古民家•空き家等の情報の提供」が3割半ばで最も多くなっています。

（7）Uターンに必要な就職や生きがい（問 16）
Uターンするために必要な就職や生きがいに関する支援について「地域コミュニティの情報提供」が 6 割弱と最も多く，次いで「地元サークル等（趣味•余暇の場）の情報提供」 が5割弱となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=17$ ）$>$


| 主な「その他」の内容 | 回答数 |
| :---: | :---: |
| 自分が必要とされる場所 | 1 |
| 医療，買物，交通情報 |  |
| 住宅の取得は無理 |  |
| Uターンは無理 |  |

## 4．Uターンを考えていない方について

（1）市へ戻りたくない理由（問 17）
市へ戻りたくない理由について「今の生活が自分に合っているから」が 6 割半ばと最も多 く，次いで「親族など誰もいないから（実家がない）」が 2 割となっています。

（2）市の魅力（問 18）
市を離れて気が付いた魅力について「自然が豊か」との回答が 8 割半ばと最も多く，次い で「人情味にあふれている」が 6 割弱となっています。


## 5．全ての方について

（1）必要なまちづくり（問 19）
住みやすい，住み続けたい，戻りたいと思えるようにするために必要なまちづくりとして，「医療機能の充実」が3割半ばと最も多く，次いで「地域内の公共交通機関の充実」が3割強となっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=66$ ）$>$


## 第3章 地域企業の雇用動向調査

## 1．調査概要

（1）調査方法
配布•回収方法：郵送
調査対象
：姶良市の企業
調査期間：平成27年7月24日～8月7日
＜回収結果＞
市内の企業 200 社を対象に調査票を配布し，全体の回収数は 134 票，回収率は $67.0 \%$ です。

| NO | 地区 | 配布数 | 回収数 | 回収率 | 全体に <br> 対する割合 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 姶良地区 | 200 | 63 | 67．0\％ | 47．1\％ |
| 2 | 加治木地区 |  | 48 |  | 35．8\％ |
| 3 | 蒲生地区 |  | 22 |  | 16．4\％ |
| 4 | 地区解答欄 無回答 |  | 1 |  | 0．7\％ |
|  | 合計 |  | 134 |  | 100．0\％ |

※集計結果が計算の都合上，割合合計が僅かに $100 \%$ 前後 になることがありますので予めご了承ください。

## （2）調査項目

調査におきましては，以下の項目において調査を行いました。

| 問 | 内容 | 分類 | 備考 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 問1 | 企業の所在地 | 回答企業属性 |  |
| 問2 | 業種 | 回答企業属性 |  |
| 問3 | 立地状況 | 回答企業属性 |  |
| 問4 | 姶良市内での事業年数 | 回答企業属性 |  |
| 問5 | 事業所等の従業員数 | 回答企業属性 |  |
| 問6 | 従業員の平均年齢 | 回答企業属性 |  |
| 問7 | 姶良市での事業のしやすさ | 回答企業属性 |  |
| 問 8 | 昨年度の経営状況 | 回答企業属性 |  |
| 問9 | 今後の事業推進 | 回答企業属性 |  |
| 問 10 | 姶良市での事業の継続予定 | 回答企業属性 |  |
| 問 10－1 | 継続する理由 | 回答企業属性 | 問10の詳細設問 |
| 問10－2 | 継続しない理由 | 回答企業属性 | 問10の詳細設問 |
| 問 11 | 事業拡大•成長のための支援策 | 回答企業属性 |  |
| 問 12 | 昨年度の従業員数の変化 | 雇用状況 |  |
| 問 13 | 昨年度の雇用調整の実施状況 | 雇用状況 |  |
| 問 14 | 国の雇用に関する助成制度の利用状況 | 雇用状況 |  |
| 問 15 | 今後5年以内の新卒者の雇用予定 | 今後の雇用と市 との連携 |  |
| 問 16 | 今後 5 年以内のU I لターンの雇用予定 | 今後の雇用と市 <br> との連携 |  |
| 問 17 | 今後の高年齢者の雇用予定 | 今後の雇用と市 との連携 |  |
| 問 18 | 安定的な雇用を促進するための支援策 | 今後の雇用と市 との連携 |  |

## 2．回答企業属性

（1）所在地及び業種（問1）（問2）
企業の所在地は「姶良地区」が 5 割弱を占めています。
また，業種としては「製造業」が 3 割，「サービス業」が 2 割弱となっています。
＜所在地別（問1）（n＝133）＞
＜業種別（問2）（n＝121）＞

（2）企業立地状況及び事業年数（問3）（問 4 ）
本社の立地は「姶良市の本社のみ」が 5 割弱で最も多い結果となっています。 また，事業継続年数では「10年以上」が 8 割半ばを占めています。

（3）従業員の平均年齢及び従業員数（問 5）（問6）
従業員の平均年齢は「40～49歳」が 5 割半ばと最も多く，次いで「30～39歳」が 2 割半 ばとなっています。

また，従業員数は正社員，全従業員を通して男女とも「10 人未満」が 5 割以上を占めて います。
$<$ 平均年齢別（問 6$)(n=130)>$

＜従業員数別（全従業員 男性）（ $n=129$ ）$><$ 従業員数別（正社員 男性）（ $n=126$ ）$>$

＜従業員数別（全従業員 女性）（ $n=118$ ）＞＜従業員数別（正社員 女性）（ $n=114$ ）＞

（4）事業の活動及び経営状況（問7）（問 8）
事業の活動状況について「どちらかと言えば活動しやすいまちである」が 4 割強と最も多 く，次いで「活動しやすいまちである」が3割半ばとなっています。
また，経営状況は「どちらかと言えば良い」が 5 割弱を占めている。業種別でも全体と同様の傾向となっています。
＜活動状況（問7）（n＝132）＞

＜経営状況（問 8）（n＝131）＞


## （5）今後の事業推進について（問 9）（問 10）

今後の事業推進について「現状を維持する予定」が 7 割弱を占めています。
また，市での事業継続の有無については「姶良市で続けたい」が8割弱を占めています。継続する理由として「立地条件が良いから」が 6 割半ばと最も多くなっています。継続しな い理由としては「姶良市外へ移転することで事業の拡大が望めるから」「行政からの支援が少ないから」などとなっています。
＜事業推進（問9）（n＝128）＞

＜事業継続の有無（問 10）（ $n=128$ ）＞

## 姶良市外（海外を含む） <br> へ移転したい <br> 0．0\％


＜継続する理由（問 10—1）（n＝101）＞

＜継続しない理由（問 10－2）（n＝6）＞

（6）今後の事業拡大•成長のために必要な市の施策（問11）
今後の事業拡大•成長のために必要な市の施策として「交通渋滞解消など円滑な交通に向 けた道路の整備」が 5 割弱と最も多く，次いで「税制上での優遇措置」が3割半ばとなって います。

```
<全体 (n=133)>
```



## 3．雇用の状況

（1）昨年度の従業員数の変化（問 12）
昨年度の従業員数の変化について「正社員（中途）を雇用した」が 4 割強と最も多くなっ ています。

（2）雇用調整の実施状況（問 13）
昨年度の雇用調整の状況は「雇用調整を行っていない」が 6 割強と最も多く，次いで「残業削減•規制」が 2 割半ばとなっています。
$<$ 全体（ $n=125$ ）$>$

（3）国の助成制度の利用状況（問 14）
国の助成制度について「助成制度を利用したことはない」が5割弱と最も多く，次いで「高齢者•障がい者等関係」が 2 割強となっています。

業種別でも全体と同様の傾向となっています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=111$ ）$>$

＜業種別（ $\mathrm{n}=127$ ）＞


## 4．今後の雇用と市との連携について

（1）今後5年以内の新卒等の雇用予定（問 15）
今後の新卒雇用の予定については「雇用の予定はない」が 4 割強と最も多くなっています。業種別でも全体と同様の傾向となっているが，「建設業」では「若干名雇用したい」が最 も多くなっています。
$<$ 全体 $(n=124)>$

＜業種別（ $\mathrm{n}=111$ ）＞

（2）今後のUIJターンの雇用予定（問 16）
今後のU। لターンの雇用予定については「若干名雇用したい」が 4 割強と最も多くなっ ています。
業種別でも全体と同様の傾向となっているが，「卸売業」「小売業」「運輸業」では「雇用 の予定はない」が最も多くなっています。
＜全体（ $\mathrm{n}=122$ ）＞

＜業種別（ $\mathrm{n}=109$ ）＞

（3）今後の高年齢者の雇用予定（問 17）
今後の高年齢者の雇用予定については「雇用の予定はない」が5割半ばを占めています。業種別でも全体と同様の傾向となっています。
$<$ 全体 $(n=125)>$

＜業種別（ $\mathrm{n}=112$ ）＞

（4）行政からの協力及び支援の要望（問 18）
安定的な雇用を促進するために，必要な行政からの協力及び支援として「雇用助成金に関 する説明会」が 4 割半ばと最も多く希望しており，次いで「就職面談会の開催」が3割弱と なっています。

$$
<\text { 全体 }(n=104)>
$$



## 第4章 高校生の将来動向調査

## 1．調査概要

（1）調査方法

| 配布•回収方法 | $:$ 学校協力による配布•回収 |
| :--- | :--- |
| 調査対象 | 姶良市内の高校生 |
| 調査期間 | $:$ 平成 27 年 7 月 24 日～8月7日 |

＜回収結果＞
姶良市内在住の高校生 809 名を対象に調査票を配布し，全体の回収数は 774 票，回収率は $95.7 \%$ です。

| NO | 種類 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 | 鹿児島学園 龍桜高等学校 | 809 | 774 | 95．7\％ |
| 2 | 県立加治木工業高等学校 |  |  |  |
| 3 | 県立加治木高等学校 |  |  |  |
| 4 | 県立蒲生高等学校 |  |  |  |

※集計結果が計算の都合上，割合合計が僅かに $100 \%$ 前後 になることがありますので予めご了承ください。

## （2）調査項目

調査におきましては，以下の項目において調査を行いました。

| 問 | 内容 | 分類 | 備考 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| 問 1 | 性別 | 回答者属性 |  |
| 問2 | 居住地 | 回答者属性 |  |
| 問3 | 住まいの校区 | 回答者属性 |  |
| 問4 | 家族構成 | 回答者属性 |  |
| 問5 | 将来の進路 | 進路 |  |
| 問6 | 就職•進学の希望場所 | 進路 |  |
| 問 7 | 通勤•通学 | 進路 |  |
| 問8 | 姶良市に残る理由 | 進路 | 問 7 の詳細設問 |
| 問9 | 姶良市を出る理由 | 進路 | 問 7 の詳細設問 |
| 問10 | 将来的なUターンの意向 | 進路 |  |
| 問 11 | 結婚に対する意識 | 結婚•子育て |  |
| 問 12 | 理想とする結婚年齢 | 結婚•子育て | 問11の詳細設問 |
| 問13 | 子どもを持つ意識 | 結婚•子育て |  |
| 問14 | 子育てするまち | 結婚•子育て |  |
| 問 15 | 姶良市を住みよいまちだと感じるか | 姶良市の現状 |  |
| 問 16 | 姶良市に住み続ける意向 | 姶良市の現状 |  |
| 問 17 | 「姶良市の好きなところ，あこがれる ところ」 | 姶良市の現状 |  |
| 問 18 | 「姶良市のよくないところ，改善すべ きところ」 | 姶良市の現状 |  |
| 問 19 | 姶良市に「住み続けたい」と思うため に必要なこと | 姶良市の将来 |  |
| 問 20 | 姶良市で「就職したい」と思うために必要なこと | 姶良市の将来 |  |
| 問 21 | 姶良市で「結婚•子育てがしたい」と思うために必要なこと | 姶良市の将来 |  |

## 2．回答者属性

（1）居住地（問2）
居住地は「姶良市外に住んでいる」が 5 割半ばを占めています。

```
<全体 (n=761) >
```


（2）居住校区（問 3）
居住校区は「柁城小校区」が 2 割弱と最も多く，次いで「建昌小校区」及び「姶良小校区」 がそれぞれ 1 割強となっています。

（3）男女比（問 1）
回答者は「男性」が 5 割強を占めています。
$<$ 全体 $(n=770)>$

（4）世帯内人数（問 4 ）
回答者の世帯内の人数は，「4人」が 4 割強と最も多く，次いで「 5 人」が 3 割弱となっ ています。
＜世帯人数（ $n=214$ ）＞


## 3．進路について

（1）高等学校卒業後の希望進路（問5）
高等学校卒業後の希望進路について「進学」が 6 割強を占めています。
＜全体（ $\mathrm{n}=382$ ）$>$


## （2）希望する就職•進学先の場所（問 6 ）

希望する就職先または進学先の場所について「その他の県」が 5 割弱と最も多く，次いで「鹿児島県内」が 4 割弱である。「鹿児島県内」の内訳は＂鹿児島市＂＂霧島市＂などとなっ ています。また，「その他の県」の内訳は＂福岡県＂＂東京都＂＂神奈川県＂などとなってい ます。

$$
<\text { 全体 }(n=379)>
$$



| 主な希望の進路先（県内） | 回答数 |
| :--- | ---: |
| 鹿児島市 | 47 |
| 霧島市 | 9 |


| 主な希望の進路先（県外） | 回答数 |
| :--- | ---: |
| 福岡県 | 46 |
| 東京都 | 29 |
| 神奈川県 | 12 |

（3）通勤•通学について（問7）
通勤•通学について「姶良市を出て県内で暮らす」が 5 割弱と最も多く，次いで「実家か ら通勤•通学する」が 3 割強となっています。

$$
\text { <全体 }(n=300)>
$$


（4）姶良市に住む理由（問 8）
姶良市に住む理由について「経済的に実家から通勤•通学したいから」が 5 割半ばと最も多く，次いで「実家で暮らしたいから」が 2 割弱となっています。


## （5）姶良市を出る理由（問 9）

姶良市を出る理由について「希望する学校がないから」が 4 割半ばと最も多く，次いで「希望する仕事がないから」が 3 割強となっています。
<全体 (n=172) >

（6）姶良市ヘUターンの希望有無（問 10）
姶良市へのUターンの意思について「未定」が 5 割半ばを占めており，次いで「希望しな い（住みたくない）」が 2 割強となっています。
姶良市を出る理由別について，Uターンを「希望する」では，「希望する学校がないから」 や「希望する仕事がないから」が最も多く，Uターンを「希望しない（住みたくない）」で は，「現在住んでいるところは，寮•間借りだから」が最も多くなっています。

```
<全体 (n=210)}
```




## 4．結婚や子育てについて

（1）将来の結婚に対する意識（問 11）
将来の結婚に対する意識については「結婚したい」が 5 割強を占めており，次いで「よい相手が見つかれば結婚したい」が 4 割強となっています。

```
<全体 (n=541)>
```



## （2）理想の結婚年齢（問 12）

理想の結婚年齢については「25～29歳」が 5 割半ばで，次いで「20～24歳」が3割半ば となっており，20歳代が 9 割弱を占めています。
$<$ 全体（ $\mathrm{n}=504$ ）$>$

（3）将来子どもを持つ意識（問 13）
将来子どもを持つ意識については「子どもは欲しい」が 8 割弱を占めています。
＜全体（ $n=504$ ）

（4）子育ての際に住む場所（問 14）
子育ての際に住む場所については「わからない」が 6 割弱を占めており，次いで「姶良市以外で子育てがしたい」が3割半ばとなっています。
$<$ 全体 $(\mathrm{n}=429)>$


## 5．姶良市の将来について

（1）環境支援（問 19）
姶良市に住み続けたいと思うために必要なことについては「希望する仕事があること」が 6 割弱と最も多く，次いで「公共交通機関の利便性の向上」が3割半ばとなっています。

（2）就職支援（問 20）
姶良市で就職したいと思うために必要なことについては「正規雇用など若い世代の経済的安定」が 6 割弱と最も多く，次いで「新たな企業の誘致」が 2 割半ばとなっています。


## （3）子育て支援（問 21）

姶良市で子育てしたいと思うために必要なことは「仕事と家庭の両立支援」が5割弱と最 も多く，次いで「公園等遊べる場の提供」が3割弱となっています。


## 6．姶良市の現状について

（1）住みよさ（問 15）
姶良市の住みよさについては「住み良い」が 4 割弱と最も多く，次いで「どちらかと言え ば住み良い」が3割強となっています。

```
<全体 (n=410) >
```


（2）姶良市に住み続ける意思（問 16）
姶良市に住み続ける意思については「わからない」が 5 割強を占めており，次いで「住み続けたいと思う」が3割弱となっています。

```
<全体 (n=410) >
```


（3）姶良市の魅力（問 17）
姶良市の好きなところ，誇れるところについては「自然環境が良い」が 4 割半ばと最も多 く，次いで「まちに歴史や伝統が感じられる」が3割強となっています。

（4）姶良市の改善点（問 18）
姶良市の良くないところ，改善すべきところについては「余暇を楽しむ場所が不足してい る」が 6 割強と最も多く，次いで「文化・スポーツ施設が不足している」が 3 割強となって います。


資料 配布アンケート票

## 筫問A：あなたご自当のことについてお風いします

問1 あなたの性別について，該当する番号に○をつけてください。
1．男性
2．女性

問2 あなたの年齢について，該当する番号に○をつけてください。
1． 19 歳
2． $20 \sim 24$ 歳
3． $25 \sim 29$ 歳
4． $30 \sim 34$ 歳
5． $35 \sim 40$ 歳
6． $40 \sim 44$ 歳
7． $45 \sim 49$ 歳

問3 あなたのお住まいの地域について，該当する番号に○をつけてください。
1．蒲生小校区
3．西浦小校区
2．漆小校区
4．姶良小校区
5．建昌小校区
6．帖佐小校区
7．松原なぎさ小校区
8．重富小校区
9．西姶良小校区
10．北山小校区
11．三船小校区
12．山田小校区
13．加治木小校区
14．柁城小校区
15．錦江小校区
16．永原小校区
17．竜門小校区
※わからない場合は自治会名をご記入ください 自治会名（
問4 あなたの家族構成について，該当する番号に○をつけてください。
1．単身（同居人はいない）
2．夫婦のみ
3．二世代（親と子）
4．三世代以上（親と子と孫や祖父母など）
5．兄弟姉妹のみ
6．その他（具体的に：

## 筫問B：就讕についてお同いします

問5 あなたの職業について，該当する番号に○をつけてください。なお，現在，産休育休•病休の方は，復職時の職業を選んでください。ただし，学生アルバイトは除き ます。


問6 問5で「3」または「4」を選択された方にお伺いします。就業が正社員でなかっ た理由について，該当する番号 3 つまで○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 7 ヘ
1．希望する企業や業種の正社員求人がなかった
2．自分の資格や経験が活かせる正社員求人がなかった
3．家事や育児•介護等と両立するため
4．長期間働くつもりがないから
5．自分の都合のいい時間に働けるから
6．いきなり正社員として働くことに不安を感じるから
7．仕事量や責任などの負担がちょうど良いから
8．健康上の理由
9．その他（具体的に：
問7 問5で「3」～「8」を選択された方にお伺いします。あなたは就職を希望してい ますか。該当する番号に○をつけてください。

|  |  |
| :---: | :---: |
|  |  |

問8 問7で「1」を選択された方にお伺いします。あなたは，姶良市内で就職したいと思いますか。該当する番号に○をつけてください。


問9 問8で「3」を選択された方にお伺いします。姶良市外に引っ越して就職したい理由について，該当する番号に○をつけてください。

1．希望する企業や業種が多い
2．賃金などの労働条件が良い
3．大企業が多い
4．視野を広げたい
5．技術や能力を活かせる職場が多い
6．都会で暮らしたい
7．実家を離れて生活したい
8．遊べる場所がある
9．その他（具体的に： ）

問10 あなたが，最も希望する仕事内容について，該当する番号に○をつけてください。
1．農林水産•鉱業（農業，畜産，林業，漁業，植木職，造園師など）
2．保安職（ 警察官，自衛官，消防士，守衛など）
3．サービス職（料理人，理容師，飲食店での接客，タクシー運転手，ヘルパーなど）
4．生産工程•労務職（大工，工場作業者，建築作業員，清掃員，トラック運転手など）
5．販売職（小売店主，販売店員，営業員，外交員など）
6．事務職（総務•企画事務，経理事務，営業事務，公務員の事務職など）
7．専門職（医師，会計士，教員，看護師，保育士，社会福祉士など）
8．その他（具体的に：
）

問11 姶良市内での就職者を増やすために，市は今後どのようなことを重視した支援策に取り組むべきだと思いますか。該当する番号 3 つまで○をつけてください。

1．企業誘致による雇用の場の創出
2 ．求人拡大のための支援
3．賃金等の労働条件改善の働きかけ
4．就職情報の提供
5．職業訓練機会の充実
6．就労体験，インターンシップの充実
7．企業や就職の合同説明会の開催
8．就労活動に関する講座やセミナーの開催
9．その他（具体的に：

## 

問12 あなたは，現在結婚していますか。該当する番号に○をつけてください。

|  |  |
| :---: | :---: |
|  |  |
|  |  |

問13 問12で「1」を選択された方にお伺いします。あなたの配偶者の就業形態につい て，該当する番号に○をつけてください。 $\Rightarrow$ 回答後は問 19 へ
1．自営業（農林水産業等従事者も含む）
2．正規職員，正規社員（会社員，会社役員，公務員，専門職も含む）
3．アルバイト，パート
4．契約社員，派遣社員
5．家事専業（主婦，主夫）
6．学生，専門学生
7．無職
8．その他（具体的に：
問14 問12で「2」または「3」を選択された方にお伺いします。あなたは，将来結婚 したいと思いますか。該当する番号に○をつけてください。

| 1．${ }^{\text {－}}$－ |  |
| :---: | :---: |
| 2． $2 \sim 3$ 年以内に結婚したい | $\rightarrow$ 問 15 へ |
| 3．いずれは結婚したい |  |
| 4－生涯結婚するこもりはない | $\rightarrow$ 問 16 へ |
| 5－現時点ではわからない | $\rightarrow$ 問 17 へ |

問15 問14で「1」「2」または「3」を選択された方にお伺いします。あなたは，何歳くらいで結婚したいと思いますか。 $\rightarrow$ 回答後は問 17 へ
（ ）歳

問16 問14で「4」を選択された方にお伺いします。あなたが，生涯結婚するつもりが ない理由について該当する番号3つまで○をつけてください。 $\Rightarrow$ 回答後は問 25 へ

1．経済的負担が大きくなる
3．恋愛が面倒，うまく付き合えない
5．自分の時間を失いたくない
7．雇用が不安定
9．親や親族の介護が大変そう
11．姓を変えるのに抵抗がある
12．その他（具体的に：
12.

2．結婚相手として適当な人がいない
4．経済的なこと以外の責任が重くなる
6．仕事との両立が難しい
8．親や周囲の同意
10．子育てが大変そう

問17 結婚する際に，障害になると思われることについて，該当する番号 3 つまで○をつ けてください。

1．経済的に余裕がない
2．職業や仕事上の問題
3．希望の条件を満たす相手にめぐり会うこと
4．親との同居や扶養
5．親や周囲の承諾
6．親や親族の介護
7．年齢上のこと
8．健康上のこと
9．結婚のための住居
10．その他（具体的に：）
11．特にない

問18 結婚のために，市は今後どのようなことを重視した支援策に取り組むべきだと思 いますか。該当する番号 3 つまで○をつけてください。

1．結婚祝い金の支給
2．出会いの場•婚活イベントの開催
3．新婚夫婦対象の住宅提供，補助金支給
4．結婚相談窓口の設置
5．交際術，ファッション，マナー講座の開催
6．結婚観•人生観等についての講座の開催
7．結婚後の育児や介護への支援
8．その他（具体的に：
9．特にない

## 筫問D：出㢅•子育てについてお洞いします

問19 あなたには，現在何人のお子さんがいますか。お子さんがいない方は，「O」とお答えください。
（ ）人

問20 あなたは，最終的に何人のお子さんを持つ予定ですか。現在いるお子さんも含めた数をお答えください。子どもを持つつもりがない方は，「 0 」とお答えください。
$\square$
問21 問20でお答えになった最終的に持つ予定のお子さんの数は，理想どおりですか。該当する番号に○をつけてください。


問22 問21 で「3」を選択された方にお伺いします。理想のお子さんの人数より少ない原因について，該当する番号 3 つまで○をつけてください。
1．収入が不安定
2．子育てや教育にお金がかる
3．家が狭い
4．自分の仕事に差し支える
5．家事•育児の協力者がいない
6．保育所など子どもの預け先がない
7．今いる子どもに手がかかる
9．親や親族の介護に手がかかる
8．自分や夫婦の生活を大切にしたい
11．健康上の理由
10．年齢上の理由
12．その他（具体的に：
問23 姶良市は，一般的に子育てがしやすい環境だと思いますか。該当する番号に○をつ けてください。
1．とてもそう思う
2．ややそう思う
3．あまりそう思わない
4．まったくそう思わない
5．どちらともいえない

問24 妊娠•出産や子育てのために，市は今後どのようなことを重視した支援策に取り組 むべきだと思いますか。該当する番号 3 つまで○をつけてください。

1．若い世代の経済的安定化
3．不妊治療に対する支援
5．乳幼児検診などの保健サービスの充実
7．保育所，幼稚園の充実
9．子育てに関する情報提供
11．子育てに関する相談支援
13．その他（具体的に：

2．子育てと仕事を両立できる職場環境の整備
4．妊娠•出産，子育てのための医療体制の整備
6．子育てに関する経済的支援
8．一時預かりの充実
10．子育て世帯の住宅面における支援
12．公園や子育て支援施設の充実

## 覧問E：给良市での定住についてお洞いします

問 25 姶良市への転入について，該当する番号に○をつけてください。

```
1. 3年以内に姶良市へ転入してきた
```

2．－3年より前に姶良市へ転入してきた
$\rightarrow$ 問 26 へ
！3．ずつと姶良市に住んでいる
$\rightarrow$ 問 27 へ
問26 問25 で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。姶良市へ転入してき た理由について，該当する番号に○をつけてください。
1．就職•転職•転勤
2．進学
3．退職
4．結婚
5．その他（具体的に：
）

問 27 姶良市からの転出予定について，該当する番号に○をつけてください。
1． 3 年以内に転出予定である
2．いずれ転出したい
$\rightarrow$ 問 28 へ

問28 問27 で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。姶良市から転出する （したい）理由について，該当する番号に○をつけてください。
1．就職•転職•転勤
2．進学
3．退職
4．結婚
5．その他（具体的に：

問29 姶良市での暮らしやすさについて，該当する番号 3 つまで○をつけてください。
1．安全•安心して暮らせる
2．高齢者•児童•障がい者などの福祉が充実している
3．子育て環境が充実している
4．教育環境が充実している
5．雇用の場が多い
6．病院などの保健医療体制が充実している
7．買い物など日常生活が便利
8．住宅価格や家賃が安い
9．通勤•通学がしやすい
10．市民による「まちづくり活動」が盛んである
11．その他（具体的に：

## 筫問F：给良市の人日減少への対策支嗳についてお泀しいします

問30 結婚•出産•子育てへの希望をかなえ，少子化に歯止めをかけるために，市は今後 どのようなことを重視した支援策に取り組むべきだと思いますか。該当する番号3つ まで○をつけてください。

1．結婚につながる出会いの機会の創出
2．正規雇用の推進など若い世代の経済的安定化
3．仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス等）支援
4．妊娠•出産•子育てのための相談体制や医療体制の充実
5．保育料，幼児教育費，子ども医療費，奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的負担の軽減

6．育児休業の取得や再就職支援など妊娠•出産しても安心して働き続けられる環境整備（保育所，一時保育，病児•病後児保育，放課後児童クラブ等）

7．多子世帯に対する支援の充実
8．子どもの個性を伸ばす教育の充実
9．地域ぐるみで子どもを育て，見守る環境づくり
10．子育てと介護（ダブルケア）世帯への介護支援
11．その他（具体的に
問31 転出等による将来的な人口減少を食い止め，安心して暮らすために，市は今後どの ようなことを重視した支援策に取り組むべきだと思いますか。該当する番号 3 つまで ○をつけてください。

1．移住のための情報発信やサポート体制充実
2．U I J ターン支援体制の整備
3．住宅や公共施設等の集約（コンパクト化）
4．自治会や地域活動の活性化などの地域のつながりの創出
5．空き家や公民館を利用した（※）小さな拠点づくり
6．コミュニティバスなどの公共交通の充実
7．高齢者や障がい者が安心して暮らせる福祉施策の充実
8．高齢者や若者などの社会活動へ参加促進
9．生涯にわたる学習機会や運動機会の充実
10．地域の防災，防犯，治安の向上のための住民ネットワークづくり
11．その他（具体的に：
※小さな拠点づくり：小学校区など，複数の集落が集まる基礎的な生活圏の中で，分散している様々 な生活サービスや地域活動の場などを合わせ技でつなぎ，人やモノ，サービ スの循環を図ることで，生活を支える「新しい地域運営の仕組み」をつくろ うとする取り組み。

## 【自由貄迹】

姶良市での結婚や子育て，定住，今後のまちづくり等に関してご意見等お聞かせください。
$\qquad$

アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。
本アンケートは，8月7日（金）までに同封の封筒に入れ，切手を貼らずにご投函ください。

## 問A：あなたこ゚自录のことについてお洞いします

問1 あなたの性別について，該当する番号に○をつけてください。
1．男性
2．女性

問2 あなたの年齢について，該当する番号に○をつけてください。
1． 20 歳未満
2． $20 \sim 29$ 歳
3． $30 \sim 39$ 歳
4． $40 \sim 49$ 歳
5． $50 \sim 59$ 歳
6． $60 \sim 69$ 歳
7． $70 \sim 79$ 歳
8． 80 歳以上

問3 あなたの職業について，該当する番号に○をつけてください。
1．正規社員•会社役員等
2．派遣•嘱託•契約社員
3．パート・アルバイト
4．自営業主•家族従業者
5．無職•家事専業
6．学生
7．その他（
）

問4 あなたのお住まいの地域について，該当する番号に○をつけてください。
1．鹿児島県内
2．鹿児島県以外の九州
3．近畿エリア
4．東海エリア
5．関東エリア
6．その他（）

問5 姶良市を離れた理由について，該当する番号に○をつけてください。
1．就職•転職•転勤
2．進学
3．退職
4．結婚
5．その他 ）

問6 姶良市を離れてからの経過年数について，該当する番号に○をつけてください。
1． 5 年末満
2． $5 \sim 10$ 年末満
3． $10 \sim 20$ 年未満
4． $20 \sim 30$ 年末満
5． 30 年以上

問7 姶良市での実家や親族の有無について，該当する番号に○をつけてください。

| 1．実家があり親族が住んでいる | $\rightarrow$ 問 8 へ |
| :---: | :---: |
| 2．実家はあるが誰も住んでいない |  |
|  |  |
| 4．実家はないが親族はいる | $\rightarrow$ 問 9 へ |
| 5．親族はいない |  |

問 8 問 7 で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。帰省頻度について，該当する番号に○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 9 へ
1． 1 か月に 1 回以上
2．数か月に 1 回程度
3．半年に 1 回程度
4．1年間に 1 回程度
5．数年に 1 回程度
6．帰省しない

問9 将来的に姶良市へ戻りたい（Uターン※したい）と思いますか。該当する番号に○ をつけてください。
1．戻りたい $\rightarrow$ 問 10 へ
2．戻りたくない $\rightarrow$ 問 17 へ
※Uターン：生まれ育った故郷から進学や就職を期に都会へ移住した後，再び生まれ育っ た故郷に移住すること。

## 質問B：给良市へ戻りたい（Uターンしたい）方にお伺いします

問9で将来姶良市へ「1」を選択された方にお伺いします。
問10 Uターンしたい理由について，該当する番号に○をつけてください。
1．家業の継続
2．両親等の介護
3．家屋や土地があるから
4．健康への配慮
5．スローライフ
6．自然に囲まれた生活をしたい
7．農林業に興味がある
8．故郷で結婚•子育てをしたい
9．その他（

問11 Uターンの時期の予定について，該当する番号に○をつけてください。
1． 1 年以内
2． $1 \sim 5$ 年後
3． $6 \sim 10$ 年後
4． 10 年後以降
5．未定

問12 Uターン後の居住地について，該当する番号に○をつけてください。
1．実家
2．戸建ての持家（新築）
3．分譲マンション
4．賃貸アパート等
5．公共の賃貸住宅
6．古民家•空き家等
7．その他（
）

問13 Uターンへの心境について，該当する番号に○をつけてください。
1．不安がある $\rightarrow$ 問 14 ヘ
2．不安はない $\rightarrow$ 問 15 へ

問14 問13で「1」を選択された方にお伺いします。不安の内容について，該当する番号すべて○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 15 へ
1．近所付き合い
2．就職先（収入源の確保）
3．交通の利便性
4．医療•福祉機関
5．買い物等の利便性
6 ．住宅
7．子育て環境
8．介護環境
9．趣味•余暇の場
10．その他（
）

問15 あなたがUターンするために必要だと思う，居住空間に関する支援について，該当 する番号 2 つまで○をつけてください。

1．定住専門員による相談体制
3．住宅取得資金の低融資
5．農地付き住宅の斡旋
7．その他（

2．古民家•空き家等の情報の提供
4．定住一時金の支援
6．子育て支援住宅の斡旋，支援

問16 あなたがUターンするために必要だと思う，就職や生きがいに関する支援について，該当する番号 2 つまで○をつけてください。 $\Rightarrow$ 回答後は質問Dへ

1．定住専門員による相談体制
3．その他の職業への就職支援
5．地域コミュニティの情報提供
6．地元サークル等（趣味•余暇の場）の情報提供
7．その他（
2．農林漁業への就職支援
4．新規事業等における資金の低融資

## 問C：给良市へ戻りたくない（Uターンしない）方にお伺いします

問9 で「2」を選択された方にお伺いします。
問17 姶良市へ戻りたくない（Uターンしたくない）理由について，該当する番号2つま で○をつけてください。
1．親族など誰もいないから（実家がない）
2．友人•知人がいないから
3．住宅取得の資金等がないから
4．やりたい仕事がないから
5．子育て環境が不安だから
6．介護環境が不安だから
7．医療や福祉の面で不安だから
8．公共交通が不便だから
9．文化施設や娯楽施設が少ないから
10．災害の面で不安だから
11．今の生活が自分に合っているから
12．その他（

問18 姶良市を離れて気が付いた魅力について，該当する番号すべてに○をつけてくださ い。 $\rightarrow$ 回答後は問 19 へ
1．自然が豊か
2．人情味にあふれている
3．地元のものが買える
4．食文化が豊か
5．子育てに適した環境
6．スローライフが可能
7．友人や知人が多い
8．景観が美しい
9．健康に良い
10．その他（

## 筫問D：すべての方へお洞しします

問19 姶良市が「住みやすい」「住み続けたい」「戻りたい」と思えるようにするためにあ なたが必要だと思うまちづくりについて，該当する番号 2 つまで○をつけてください。

1．地域内の公共交通機関の充実
3．求人や就労の支援
5．介護•福祉の充実
7．商店街等の地域の活性化
9．行事・イベント
11．買い物の利便性向上

2．医療機能の充実
4．子育てのしやすい環境づくり
6．インフラの維持
8．豊かな自然の維持
10．住宅整備支援（リフォームを含む）
12．その他（

## 【自由井记速】


$\qquad$

## アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。

本アンケートは，8月7日（金）までに同封の封筒に入れ，切手を貼らずにご投函ください。

## 質問A：あなたの企業のことについてお洞いします

問1 企業の所在地について，該当する番号に○をつけてください。
1．姶良地区
2．加治木地区
3．蒲生地区

問2 企業の業種について，該当する番号に○をつけてください。
1．製造業
2．建設業
3．卸売業
4．小売業
5．サービス業
6．運輸業
7．通信業
8．倉庫業
9．飲食業
10．旅館業
11．その他（

問3企業の立地状況について，該当する番号に○をつけてください。
1．姶良市の本社のみ
2．姶良市に本社があり，他市町村にも事務所がある
3．姶良市以外に本社がある
問4 姶良市内で事業をされている年数について，該当する番号に○をつけてください。
1．1年末満
2． 1 年以上～3年未満
3 。 3 年以上～ 5 年末満
4． 5 年以上～10年未満
5． 10 年以上

問5 姶良市にある事業所等の従業員数について，該当する番号にそれぞれ○をつけてく ださい。

| 全従業員 | 男 | 1.10 人未満 | $2.10 \sim 49$ 人 | $3.50 \sim 99$ 人 | 4.100 人以上 |
| :--- | :--- | :--- | :--- | :--- | :--- |
|  | 女 | 1.10 人未満 | $2.10 \sim 49$ 人 | $3.50 \sim 99$ 人 | 4.100 人以上 |
| 弓ち <br> 正社員 | 男 | 1.10 人未満 | $2.10 \sim 49$ 人 | $3.50 \sim 99$ 人 | 4.100 人以上 |
|  | 女 | 1.10 人未満 | $2.10 \sim 49$ 人 | $3.50 \sim 99$ 人 | 4.100 人以上 |

問 6 従業員（契約社員等含む）の平均年齢について，該当する番号に○をつけてくださ い。
1． 20 歳未満
2． $20 \sim 29$ 歳
3． $30 \sim 39$ 歳
4． $40 \sim 49$ 歳
5． $50 \sim 59$ 歳
6． $60 \sim 69$ 歳
7． 70 歳以上

問7 姶良市で事業を行うことについて，該当する番号に○をつけてください。
1．活動しやすいまちである
2．どちらかと言えば活動しやすいまちである
3．どちらとも言えない
4．どちらかと言えば活動しにくいまちである
5．活動しにくいまちである
問8 昨年度の経営状況について，該当する番号に○をつけてください。
1．良い
2．どちらかと言えば良い
3．どちらかと言えば悪い
4．悪い

問 9 今後の事業推進について，該当する番号に○をつけてください。
1．事業を拡大させる予定
2．事業を縮小させる予定
3．現状を維持する予定
4．その他（ ）

問10 これからも姶良市で事業を続けたいと思いますか。該当する番号に○をつけてくだ さい。


問10－1 問10で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。その理由について，該当する番号 3 つまで○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 11 へ

1．姶良市で創業したから
2．立地条件が良いから
3．多くの顧客，取引先がいるから
4．行政からの支援が充実しているから
5．姶良市内で事業の拡大が見込めるから
6．事務所や工場等を移転するのが困難だから
7．その他（
問10－2 問10で「3」「4」または「5」を選択された方にお伺いします。その理由に ついて，該当する番号 3 つまで○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 11 へ
1．市外に事業所の拠点があるから
2．立地条件が悪いから
3．顧客，取引先が少ないから
4．行政からの支援が少ないから
5．姶良市外へ移転することで事業の拡大が望めるから
6．海外への進出を考えているから
7．姶良市内では用地取得が困難だから
8．その他（

問11 御社が事業を拡大•成長していくために必要と思われる市の施策について，該当す る番号 3 つまで○をつけてください。

1．交通渋滞解消など円滑な交通に向けた道路の整備
2．地震，浸水対策などによる安全な事業環境の整備
3．構造改革特区の活用などによる法的規制の緩和
4．資金融資などによる事業支援
5．税制上での優遇措置
6．地元業者への優先発注
7．産業集積地区の形成などの都市計画（地区計画などの指定）
8．行政手続きの合理化•I C T 化（※）
9．コミュニティビジネスのための支援
10．経営相談などの支援の充実
11．事業者間を結ぶ情報ネットワークの構築や支援
12．ホテル及びコンベンション（集会•展示）施設の誘致
13．中心市街地の再開発
14．特になし
15．その他（
※ I C T ：コンピューターやネットワークに関連する分野における技術•産業•設備・サービスな どの総称。主に総務省をはじめとする行政機関および公共事業などで用いられる

## 質問B：あなたの企業の尿用の状沉についてお伺いします

問12 昨年度の従業員数の変化について，該当する番号すべてに○をつけてください。
1．正社員（新卒）を雇用した
2．正社員（中途）を雇用した
3．契約社員を雇用した
4．募集したが集まらなかった
5．募集していない
6 ．その他
）

問13昨年度における雇用調整の実施状況について，該当する番号すべてに○をつけてく ださい。

1．残業削減•規制
3．配置変換
5．ワークシェアリング（※）
7．請負の削減•縮小
9．契約労働者の雇い止め
11．採用内定者の取消
13．その他（

2．派遣労働者の削減
4．出向•転籍
6．採用募集の削減•停止
8．希望退職募集•解雇
10．一時休業•帰休
12．雇用調整を行っていない
※ワークシェアリング：失業者の増加を防ぐため，一人当たりの労働時間 を減らすことにより仕事を多くの人で分かち合うこと

問14 国の雇用に関する助成制度の利用状況について，該当する番号すべてに○をつけて ください。

1．雇用維持関係
3．高齢者•障がい者等関係
5．雇用環境の整備関係等
7．キャリアアップ・人材育成関係
8．助成制度を利用したことはない
9．その他（

2．再就職支援関係
4．雇入れ関係
6．仕事と家庭の両立支援，女性の活躍推進関係

## 質問C：今気の冨用と市との進言についてお伺いします

問15 今後5年以内の新卒者の雇用について，該当する番号に○をつけてください。
1．積極的に雇用したい
2．若干名雇用したい
3．雇用の予定はない

問16 今後5年以内のU1 لターンの雇用について，該当する番号に○をつけてください。
1．積極的に雇用したい
2．若干名雇用したい
3．雇用の予定はない

問17 今後の高年齢者（55 歳以上）の雇用について，該当する番号に○をつけてください。
1．積極的に雇用したい
2．若干名雇用したい
3．雇用の予定はない

問18 安定的な雇用を促進するために，企業と行政が協力すべき点及び姶良市における支援について，該当する番号 2 つまで○をつけてください。

1．就職面談会の開催
3 。雇用助成金に関する説明会
5．法律相談等の拡充
7．U I J ターン向けの企業情報提供
9．その他（

2．ワークシェアリングに関する情報の提供
4．インターンシップに関する情報の提供
6．雇用ミスマッチの解消に向けた情報提供
8．新規事業等への支援

## 【自由化迹】

姶良市政へご意見などございましたら，ご自由にお書きください。
$\square$
アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。
本アンケートは，8月7日（金）までに同封の封筒に入れ，切手を貼らずにご投函ください。

## 筫問A：あなたご自录のことについてお泀いします

問1 あなたの性別について，該当する番号に○をつけてください。
1．男性
2．女性
問2 あなたの居住地について，該当する番号に○をつけてください。
1．姶良市に住んでいる
2．姶良市外に住んでいる $\rightarrow$ 問 11 へ
※現在，轑や間借りで始良市へお住まいの方は「1」を選択してください。

問3 あなたのお住まいの校区について，該当する番号に○をつけてください。
1．蒲生小校区
2．漆小校区
3．西浦小校区
4．姶良小校区
5．建昌小校区
6．帖佐小校区
7．松原なぎさ小校区
8．重富小校区
9．西姶良小校区
10．北山小校区
11．三船小校区
12．山田小校区
13．加治木小校区
14．柁城小校区
15．錦江小校区
16．永原小校区
17．竜門小校区
※わからない場合は自治会名をご記入ください 自治会名

問4 あなたの家族構成について，世帯内にいる方すべてに○をつけ人数を記入してくだ さい。また合計の人数もご記入ください。


問5 あなたの進路について，該当する番号に○をつけてください。
1．就職
2．進学
3．末定 $\rightarrow$ 問 11 へ

問6 就職または進学の予定もしくは希望場所について，該当する番号に○をつけてくだ さい。

| 1．姶良市内 |  |
| :--- | :--- |
| 2．鹿児島県内（市町村名 ： | ） |
| 3．その他の県（都道府県名： |  |
| 4．未定 $\rightarrow$ 問 11 ） |  |

問7通勤•通学について，該当する番号に○をつけてください。


問8 問7で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。姶良市に残る理由につ いて，該当する番号すべてに○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 11 へ
1．家業を継ぐから
2．姶良市内にやりたい仕事があるから
3．実家で暮らしたいから
4．経済的に実家から通勤•通学したいから
5．姶良市内には友達が多いから
6．育ったまちで生活したいから
7．その他（
）

## 筫問B：给良市を出る方•出る予定の方にお㓊いします

問7で「3」または「4」を選択された方にお伺いします。
問9 姶良市を出る理由について，該当する番号に○をつけてください。
1．希望する学校がないから
2．希望する仕事がないから
3．経済的に姶良市では自立できないから
4．他の兄弟姉妹も姶良市を出ているから
5．現在住んでいるところは，寮•間借りだから
6．その他（
問10育ったまちを出て進学•就職した後，将来的に育ったまちに戻ってくることをUタ ーンと言いますが，あなたは，将来姶良市へのUターンを希望しますか。該当する番号に○をつけてください。 $\rightarrow$ 回答後は問 11 へ
1．希望する
2．希望しない
3．未定

## 質問C：将夹の結㭽•子育てについてお洞いします

問11将来，あなたの結婚に対する意識について，該当する番号に○をつけてください。

|  |  |
| :---: | :---: |
|  |  |
|  |  |

問12 問11で「1」または「2」を選択された方にお伺いします。理想とする結婚年齢 について，該当する番号に○をつけてください。
1． 20 歳未満
2． $20 \sim 24$ 歳
3． $25 \sim 29$ 歳
4． $30 \sim 34$ 歳
5． $35 \sim 39$ 歳
6． 40 歳以上
7．わからない

問13 将来，あなたの子どもを持つ意識について，該当する番号に○をつけてください。

| 1．子どもは欲しい（ ）人希望 <br>  <br> 2．子どもは欲しくない <br> 3．わからない | $\rightarrow$ 問14へ <br> $\rightarrow$ 問 15 へ ※姶良市外に住んでいる方は $\rightarrow$ 問19へ |
| :---: | :---: |

問14 将来，子育てをするまちについて，該当する番号に○をつけてください。
1．姶良市で子育てがしたい
2．姶良市以外で子育てがしたい
3．わからない
※回答後，姶良市に住んでいる方は $\rightarrow$ 問 15 へ
姶良市外に住んでいる方は $\rightarrow$ 問 19 へ

## 渻問D：今の始良市についてお問いします

問15 あなたは，姶良市を住みよいまちだと思いますか。該当する番号に○をつけてくだ さい。
1．住み良い
2．どちらかといえば住み良い
3．どちらともいえない
4．どちらかといえば住みにくい
5．住みにくい

問16 あなたは，今の姶良市に住み続けたいと思いますか。該当する番号に○をつけてく ださい。
1．住み続けたいと思う
2．住み続けたいと思わない
3．わからない

問17 あなたが思う「姶良市の好きなところ，誇れるところ」について，該当する番号3 つまで○をつけてください。
1．交通の便利さ
2．通勤•通学の便利さ
3．まちに歴史や伝統が感じられる
4．自然環境が良い
5．病院などの医療施設が充実している
6．保健•福祉サービスが充実している
7．文化・スポーツ施設が整っている
8．まちのイメージが良い
9．子育て・教育環境が良い
10．買い物が便利
11．防犯•防災の対策が良い
12．余暇を楽しむ場所が充実している
13．市民活動が活発
14．住宅環境が良い
15．行政のサービスが充実している
16．その他（ ）

問18 あなたが思う「姶良市の良くないところ，改善すべきところ」について，該当する番号 3 つまで○をつけてください。
1．交通の不便さ
3．まちに歴史や伝統が感じられない
2．通勤•通学の不便さ
5．病院などの医療施設が不足している
6．保健•福祉サービスが不足している
7．文化・スポーツ施設が不足している
8．まちのイメージが良くない
9．子育て・教育環境が良くない
10．買い物が不便
11．防犯•防災の対策が良くない
12．余暇を楽しむ場所が不足している
13．市民活動が活発でない
14．住宅環境が良くない
15．行政のサービスが良くない
16．その他（ ）

## 筫問 $E$ ：给良市の採来についてお洞いします

問19 あなたが，姶良市に「住みたい」「住み続けたい」と思うために必要なことについ て，該当する番号2つまで○をつけてください。
1．希望する仕事があること
3．定住促進のための住宅支援
5．高齢者のための福祉の充実
7．安心して生活できる防災機能の向上
2．公共交通機関の利便性の向上
4．農林漁業の振興への支援
6．豊かな自然環境の保全
8．結婚•子育てに関する支援
9．その他（

問20 あなたが，姶良市で就職したいと思うために必要なことについて，該当する番号2 つまで○をつけてください。
1．市内企業の説明会の実施
3．農林漁業に関する職場体験の実施
5．新たな企業の誘致の推進
7．新規事業•起業に対する資金等の支援
9．その他（
※インターンシップ：学生が一定期間企業などの中で研修生として働き，自分の将来に関連のある就業体験を行える制度のこと。

問 21 あなたが，姶良市で結婚•子育てがしたいと思うために必要なことについて，該当 する番号 3 つまで○をつけてください。

1．結婚につながる出会いの機会
3．学校•社会の教育施設の整備
5．児童の福祉サービス
7．育児に関する資金貸与や補助支援
9．公園等遊べる場の提供
11．子ども医療機関の充実
13．子育て世帯の住宅支援

2．仕事と家庭の両立支援
4．学校•社会の教育施設の拡充
6．保育等の施設の整備
8．育児休暇や育児時間制度の充実
10．子ども相談窓口
12．子育てに関する住居情報の提供
14．その他（

## 【自由記这】

姶良市政へご意見などございましたら，ご自由にお事きください。
$\square$
アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。

姶良市人ロビジョン及び姶良市総合戦略に係る アンケート調査報告書／平成 28 年 2 月策定

発行／姶良市 企画政策課
〒899－5492 鹿児島県姶良市宮島町25番地
TEL：0995－66－3111 FAX：0995－65－7112
E－mail：kikaku＠city．aira．Ig．jp

